CSS Nite

CSS Nite TOSA Vol.3

作業効率を上げるための Webデザイン実践

WEB DESIGN SKILL UP SEMINAR

2015 11.21 土

Theme

Illustrator からの
パーツ書き出しを極める！

Graphic Arts Unit

髙橋としゆき

- 愛媛県松山市在住
- フリーランスのグラフィックデザイナー
- デザイン系書籍の執筆もやってます
- フリーフォントサイト「ガウプラ」を運営

Illustrator
プロフェッショナルの教科書
デザイン作成とパス・文字を正しく扱う技術
CC 2014 / CC / CS6 対応版
パス・オブジェクト・文字などの
デザインに必要な基本をマスター
MdN

共著

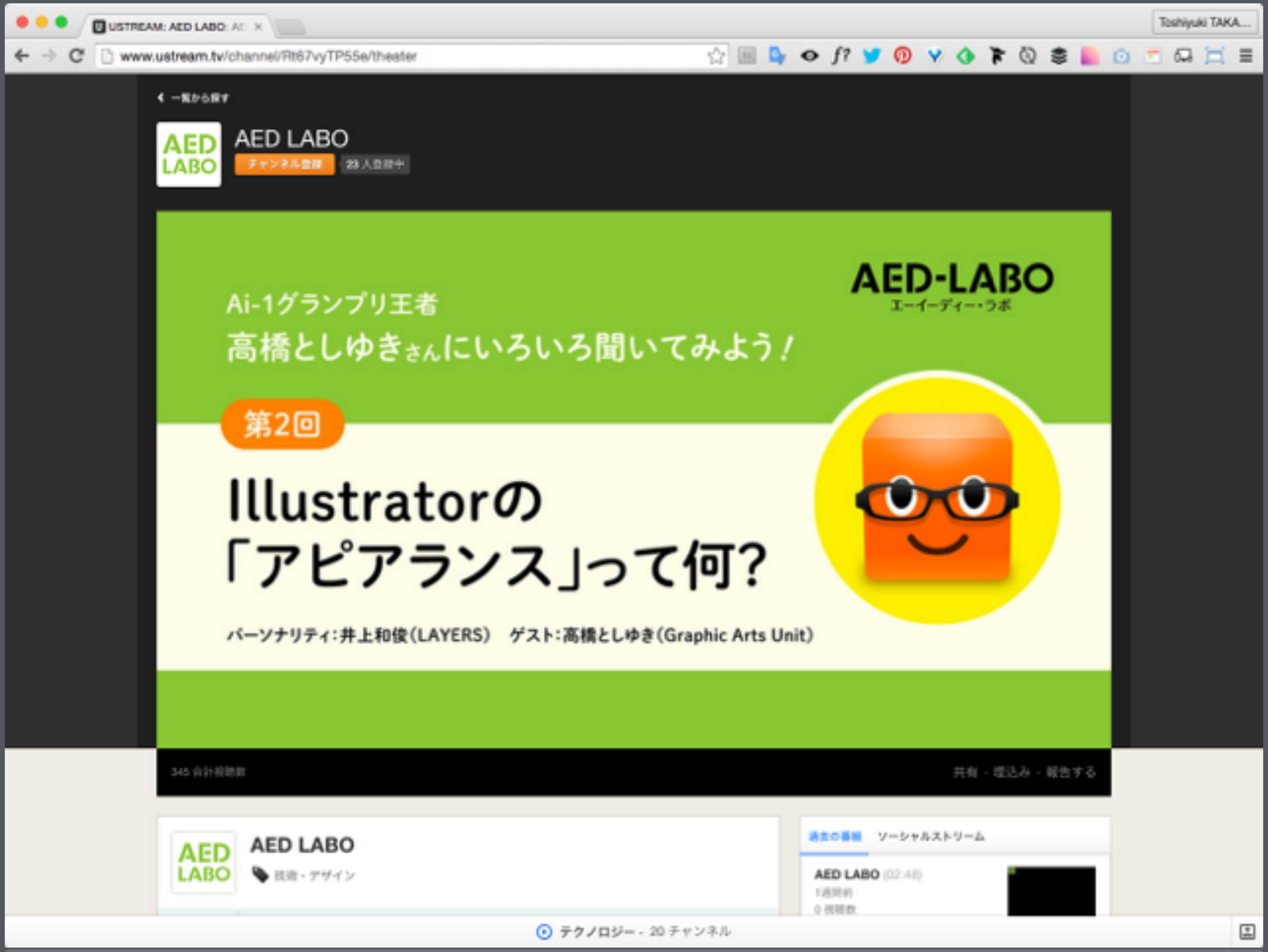
プロとして
恥ずかしくない
新CSSデザインの大原則
Fundamental Rules of CSS Design
CSSを使いこなせる
ルールと手法を
根本から身につける。
CSS3対応!!
MdN

共著

現場のプロが教える
WEBデザイン
新・スタンダード テクニック37
Web Design New Standard Technique 37
サンプルデータ
ダウンロード
付き
いまよく見る
定番手法を
大網羅!!
MdN

近著のご案内

AED-LABO
エーイーディー・ラボ



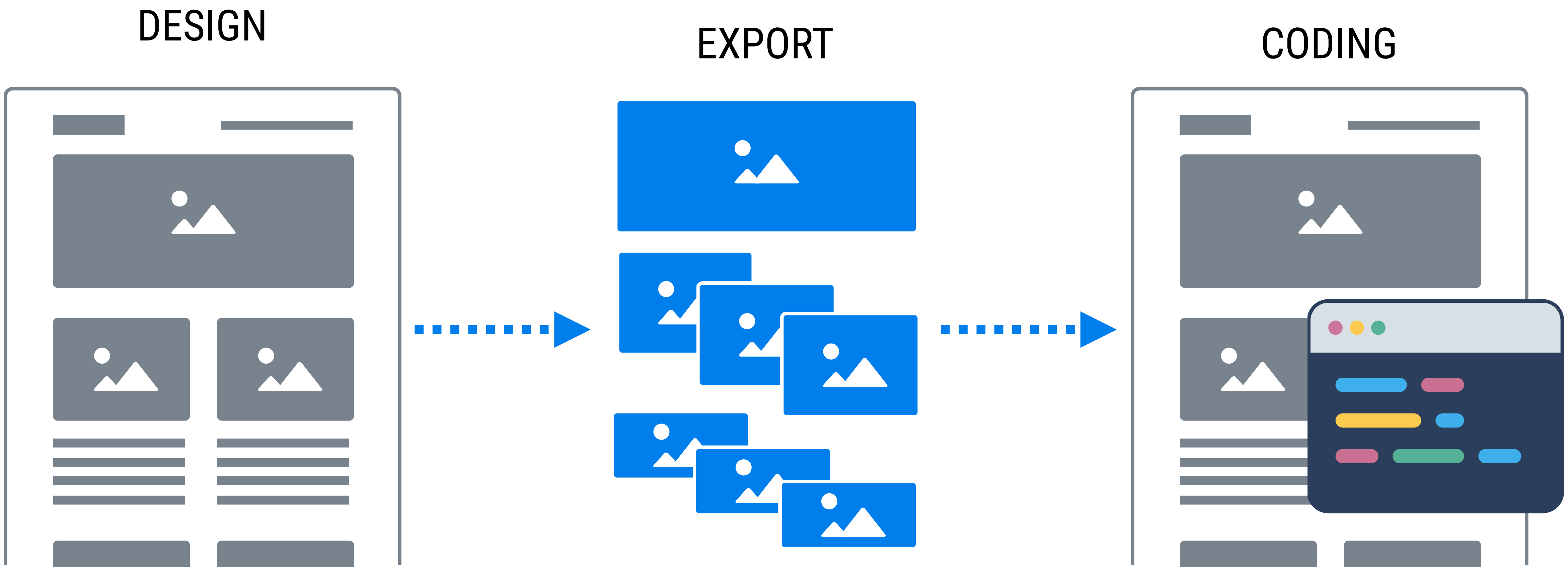
毎月第一土曜日 クリエイティブネタを USTREAM で生配信

Agenda

本日の内容

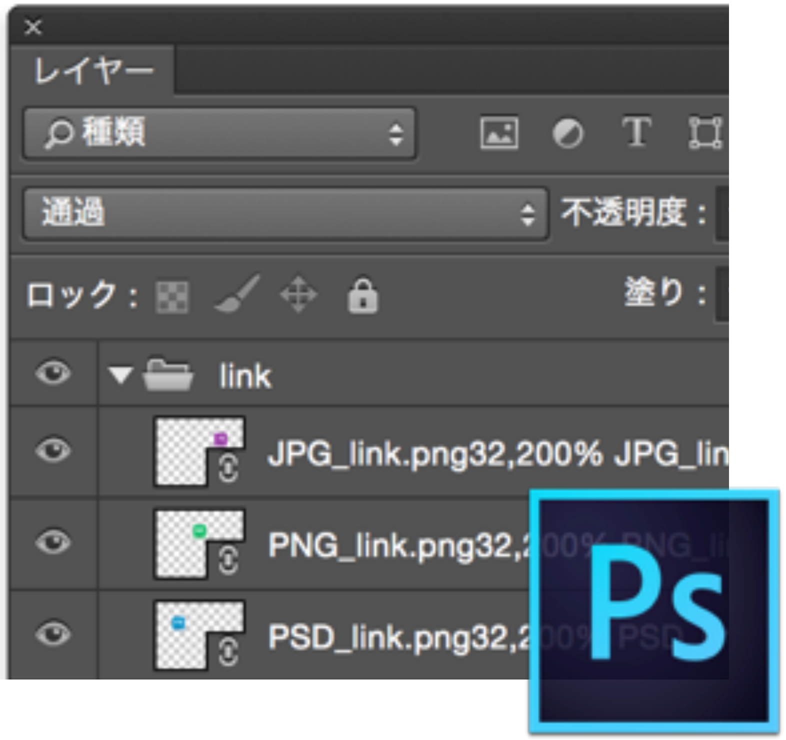
- スライスを使わない書き出しワークフロー
- スライスでのおすすめワークフロー
- まとめ

デモでは Illustrator CC 2015 を使います

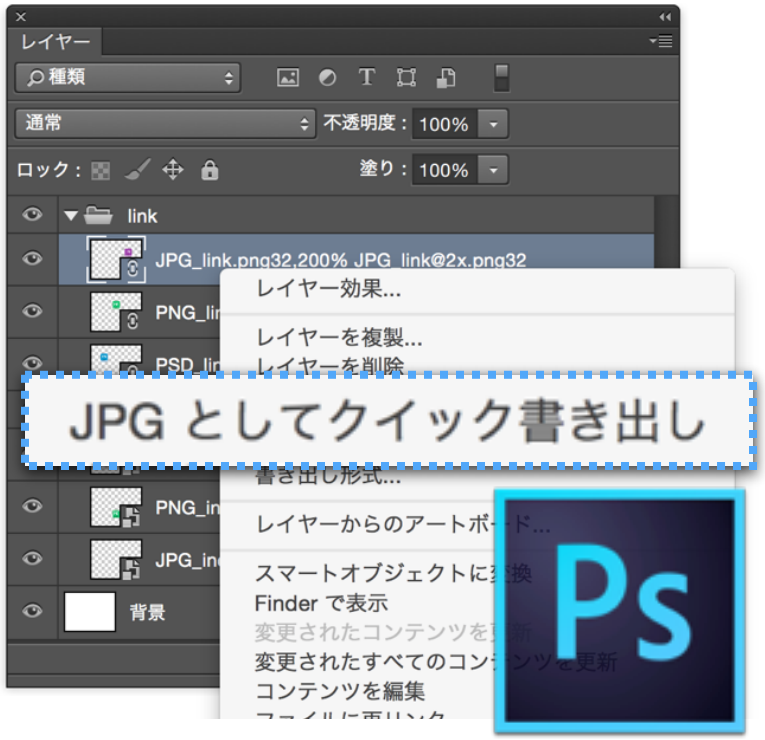


コーディングにおいて
画像の書き出しは欠かせない

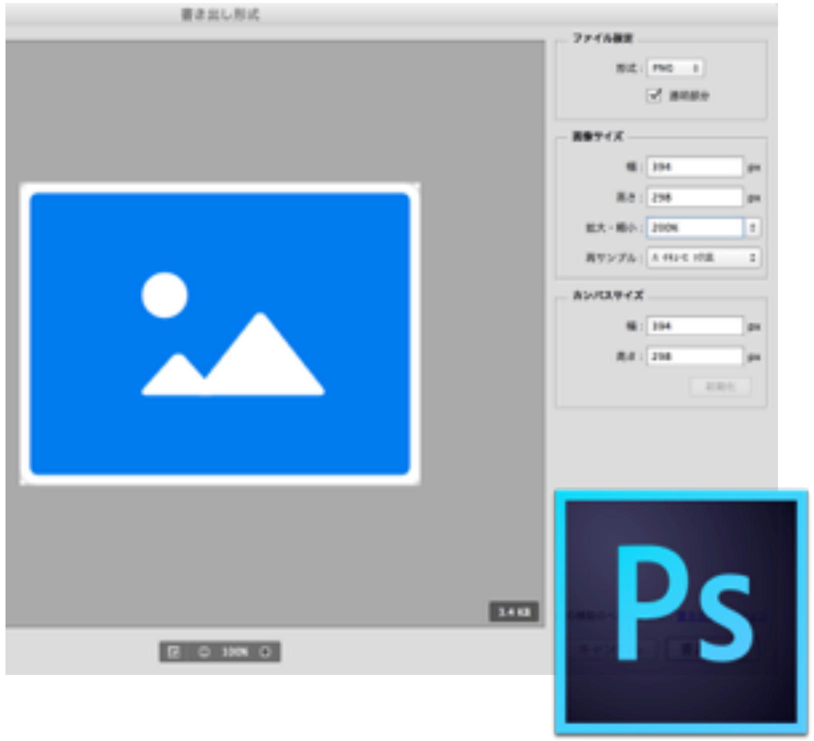
画像アセット



クイック書き出し

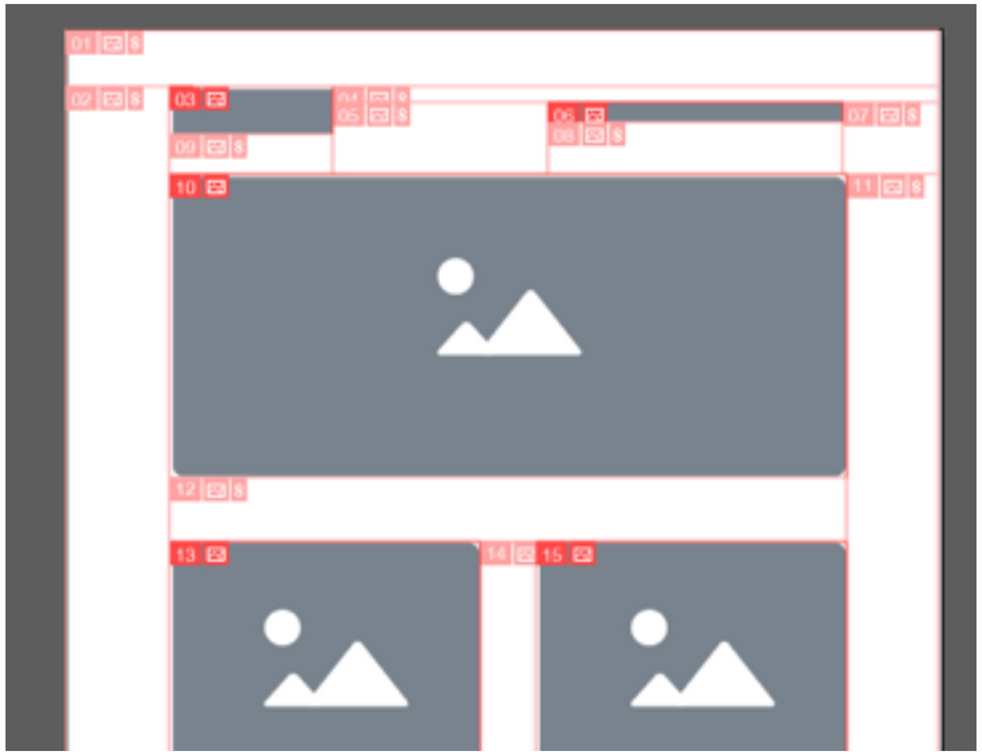


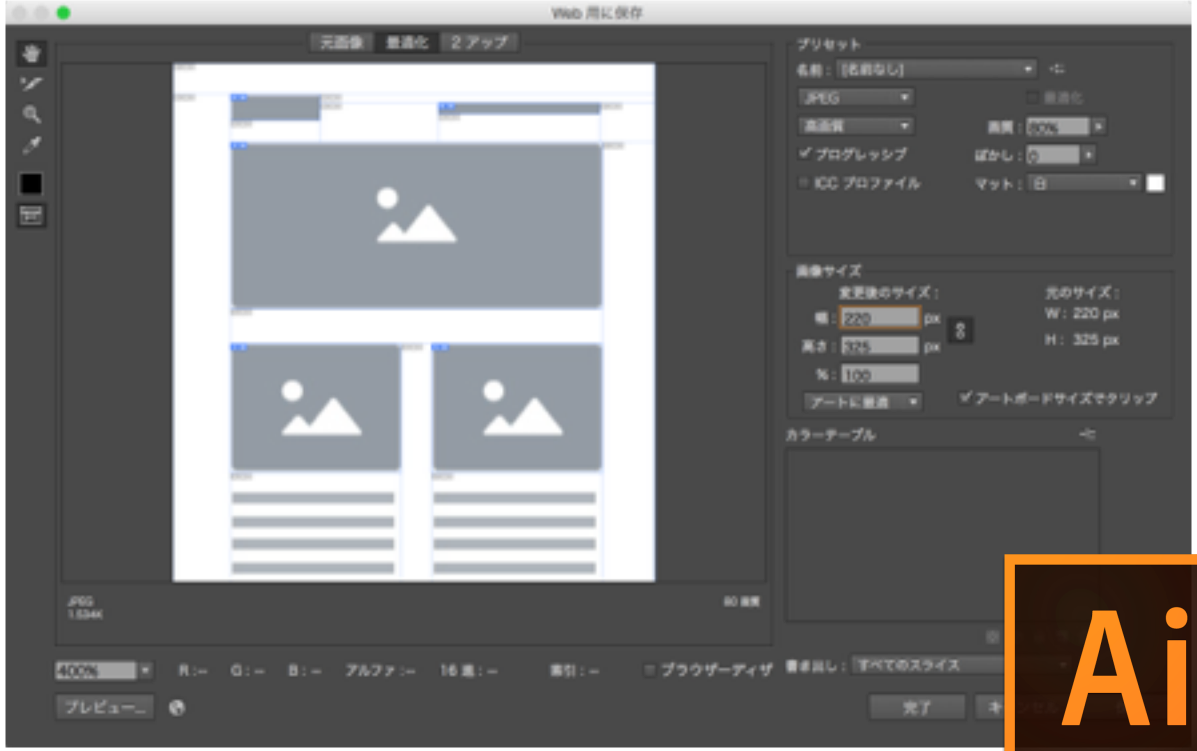
書き出し形式



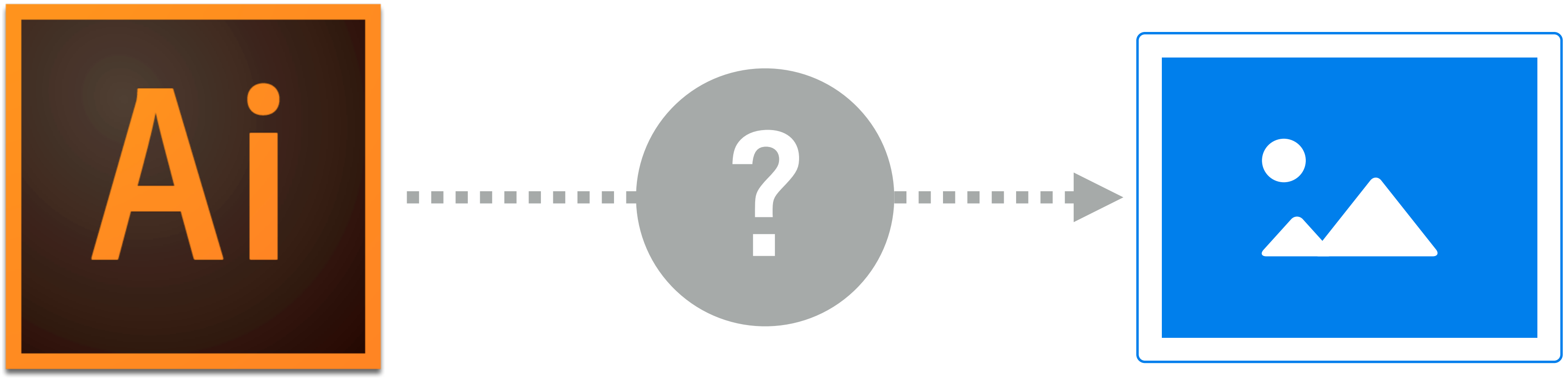
書き出しの機能が
充実してきた Photoshop

スライス＋Web用に保存





Illustrator は
一歩遅れをとっている



Illustrator のデータから効率的に
画像を書き出すワークフロー

パーツを書き出す基本的な方法

ドキュメントの一部を画像として切り出す機能
あらかじめ切り出し範囲を定義しておく

スライスのメリット

- 標準機能として使える
- 余分なオブジェクトを増やさなくて済む
- レイアウトの中の一部を切り取れる

スライスのデメリット

- 背景の透明化が面倒
- スライスが増えると管理が煩雑になりがち
- スライスオプションの設定が面倒

スライスではなく
アートボードを使う!

アートボードを使うメリット

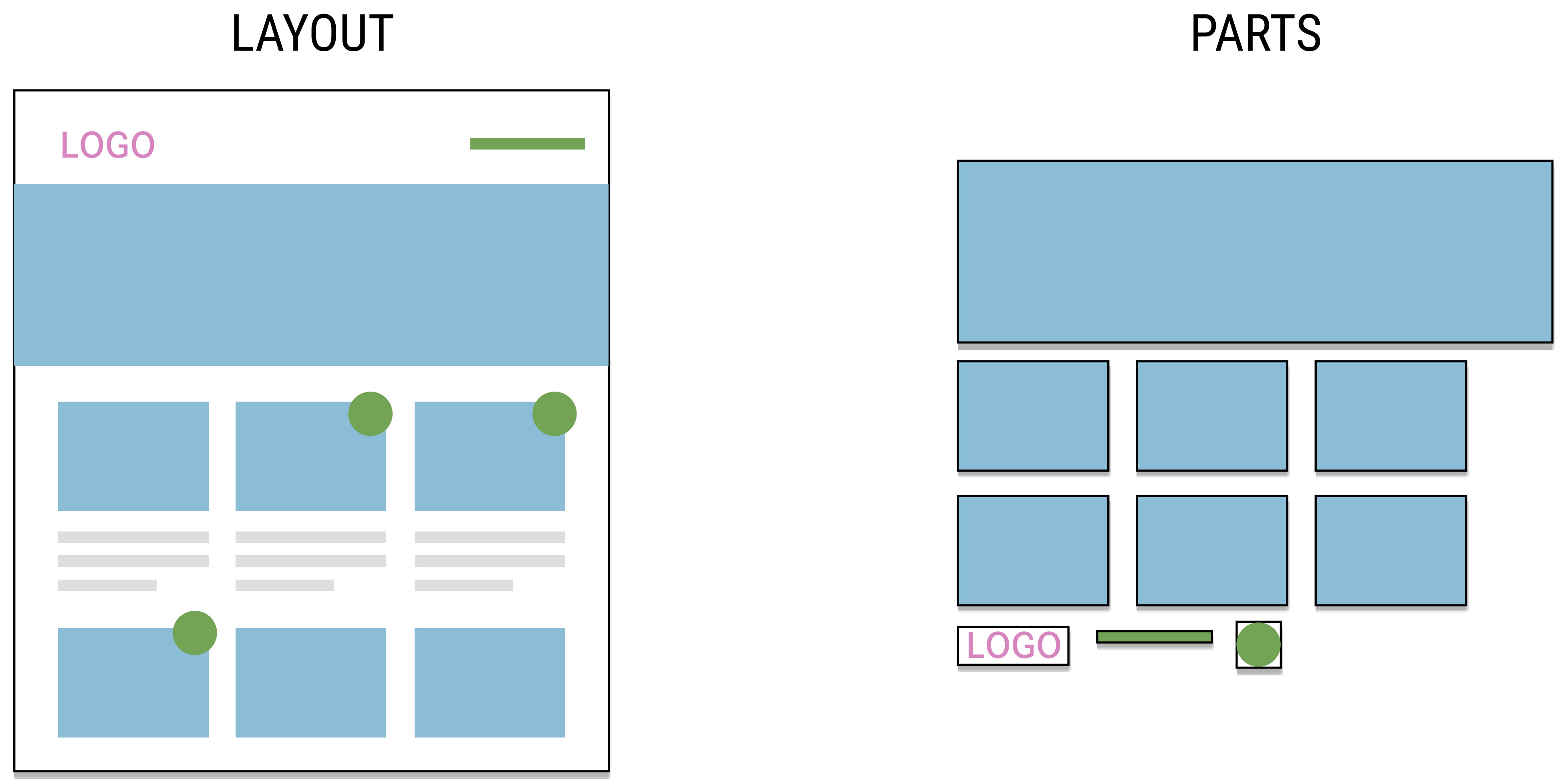
- レイアウトとパーツを分けて管理できる
- シンボルを併用すれば更新も効率的
- まとめて一気に書き出しができる
- SVG形式の書き出しができる

ポイントは 2 つ

POINT 1

パーツごとに
専用アートボードを作る

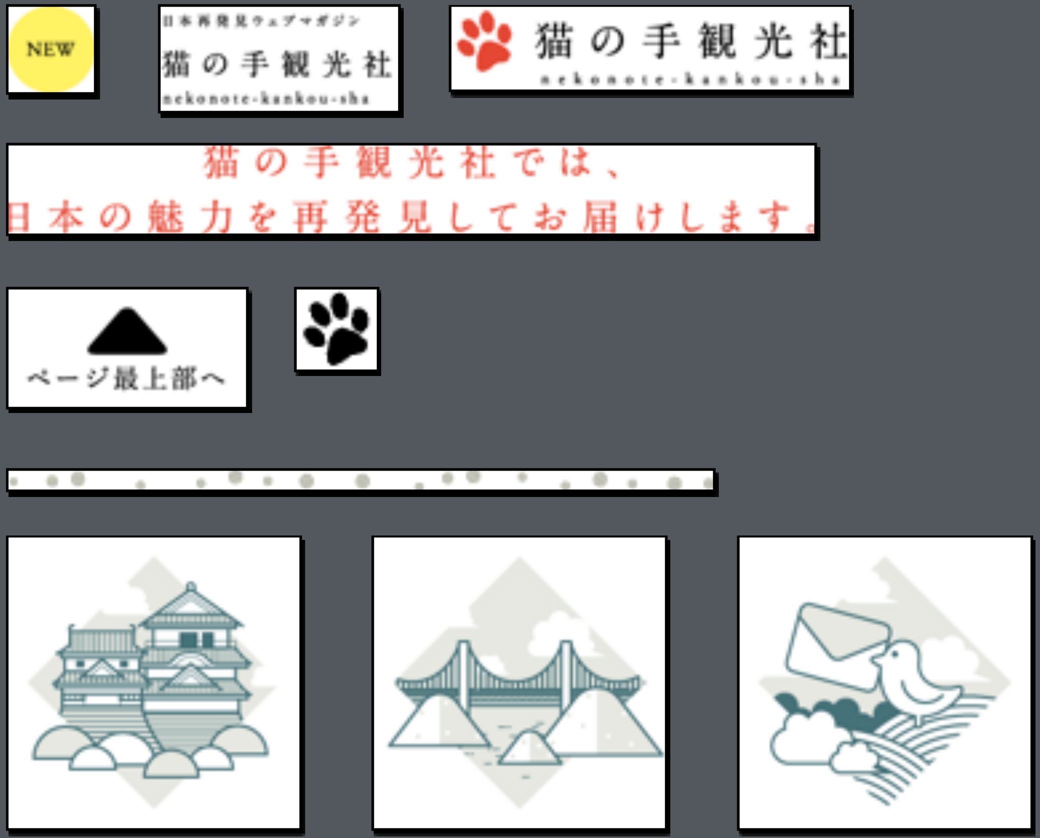
アートボードを使うときのポイント



パーツごとに専用アートボードを作る

LAYOUT

PARTS



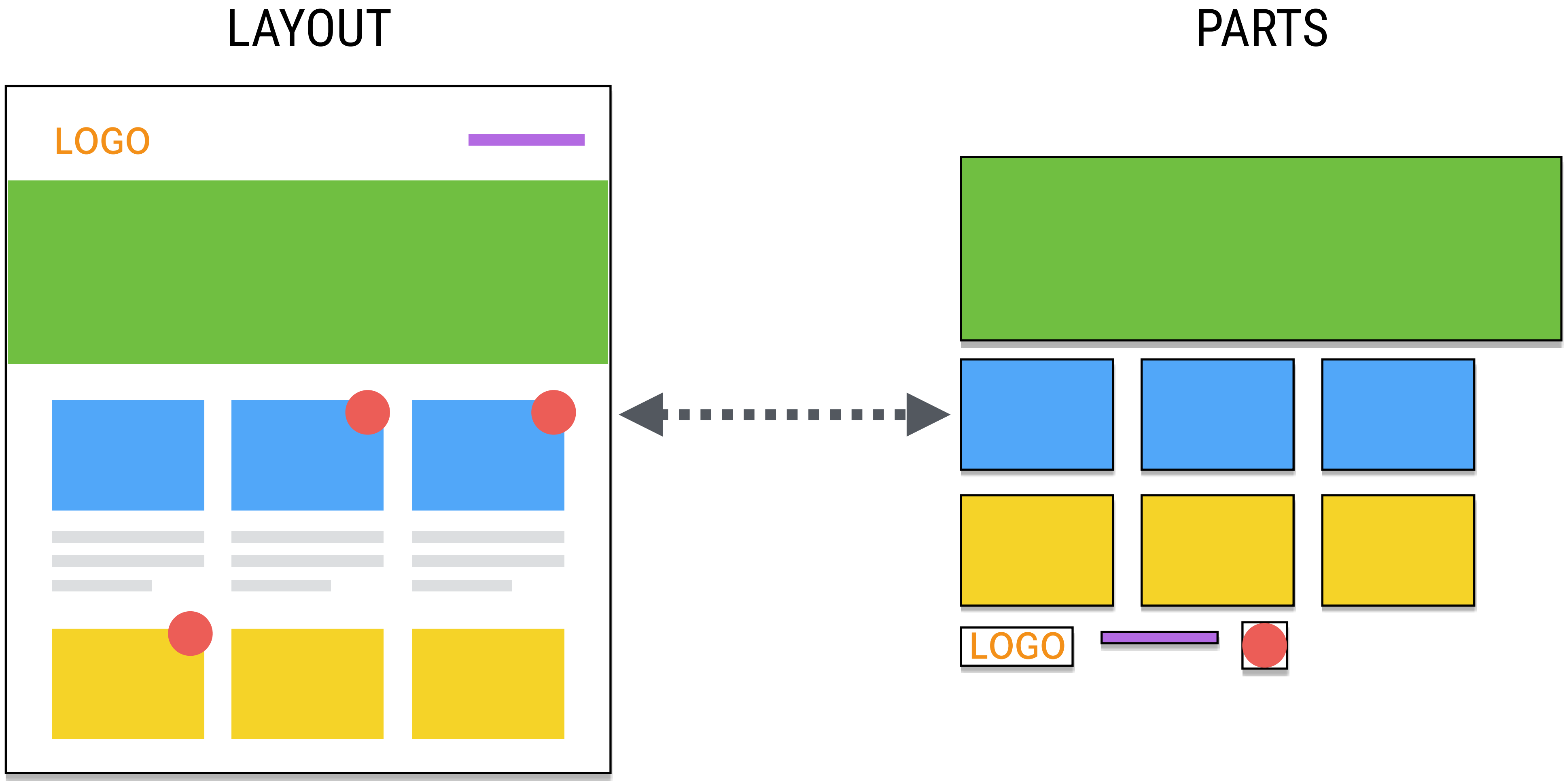
レイアウトと同じドキュメントにパーツ用のアートボードを作る

パーツ用のアートボードを一括して書き出す

POINT 2

シンボル機能で
レイアウトとパーツを共有する

アートボードを使うときのポイント



シンボル機能でレイアウトとパーツを共有する

PARTS

LAYOUT

シンボルで共有

パーツはできるだけシンボルにしておく

PARTS

猫の手観光社
nekonote-kankou-sha

ロゴを変更

LAYOUT

レイアウト側を変更するとパーツも連動して更新される

PARTS

猫の手観光社 nekonote-kankou-sha

サイズ変更

LAYOUT

PARTS

猫の手観光社 nekonote-kankou-sha

要リサイズ

LAYOUT

サイズが変わったときはアートボードをリサイズする

アートボードから
どうやって書き出すか

アートボードを書き出す

[ファイル] → [書き出し] を選択
[アートボードごとに作成] にチェックを入れる

アートボードを書き出す

ファイルの命名規則やSVGへの対応など
ちょっと物足りないところがある……

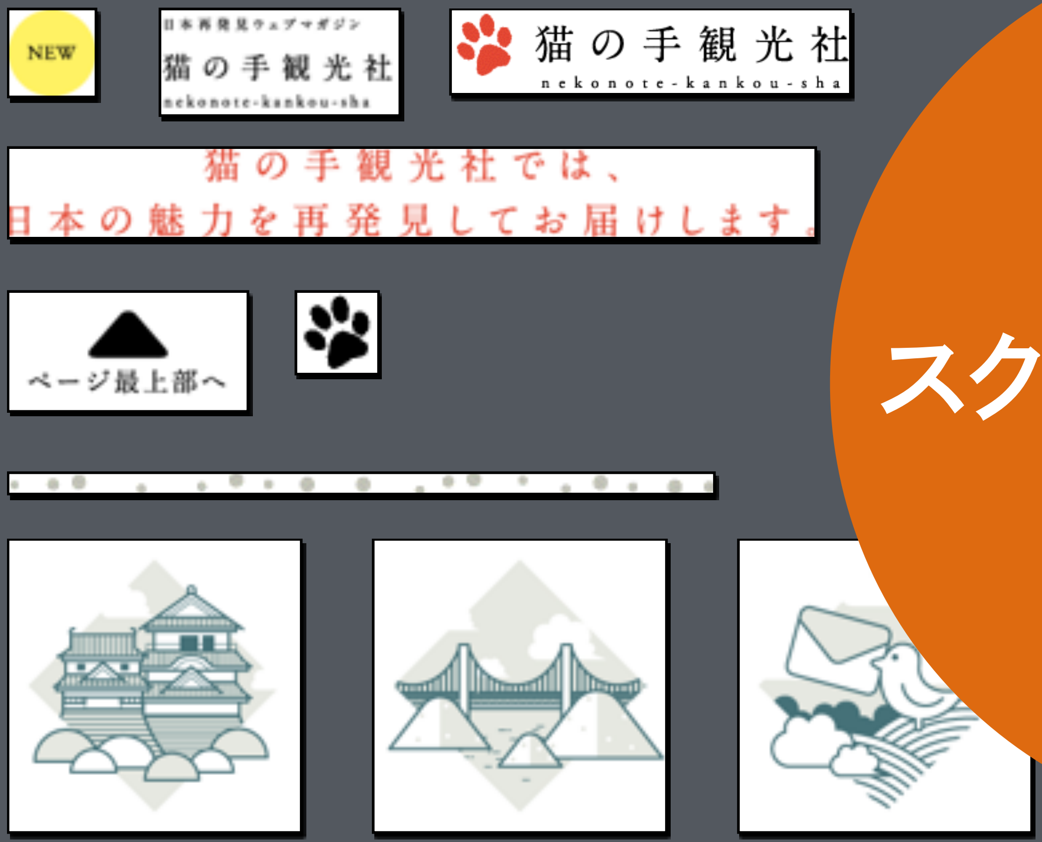
効率的にアートボードを書き出すには

スクリプト

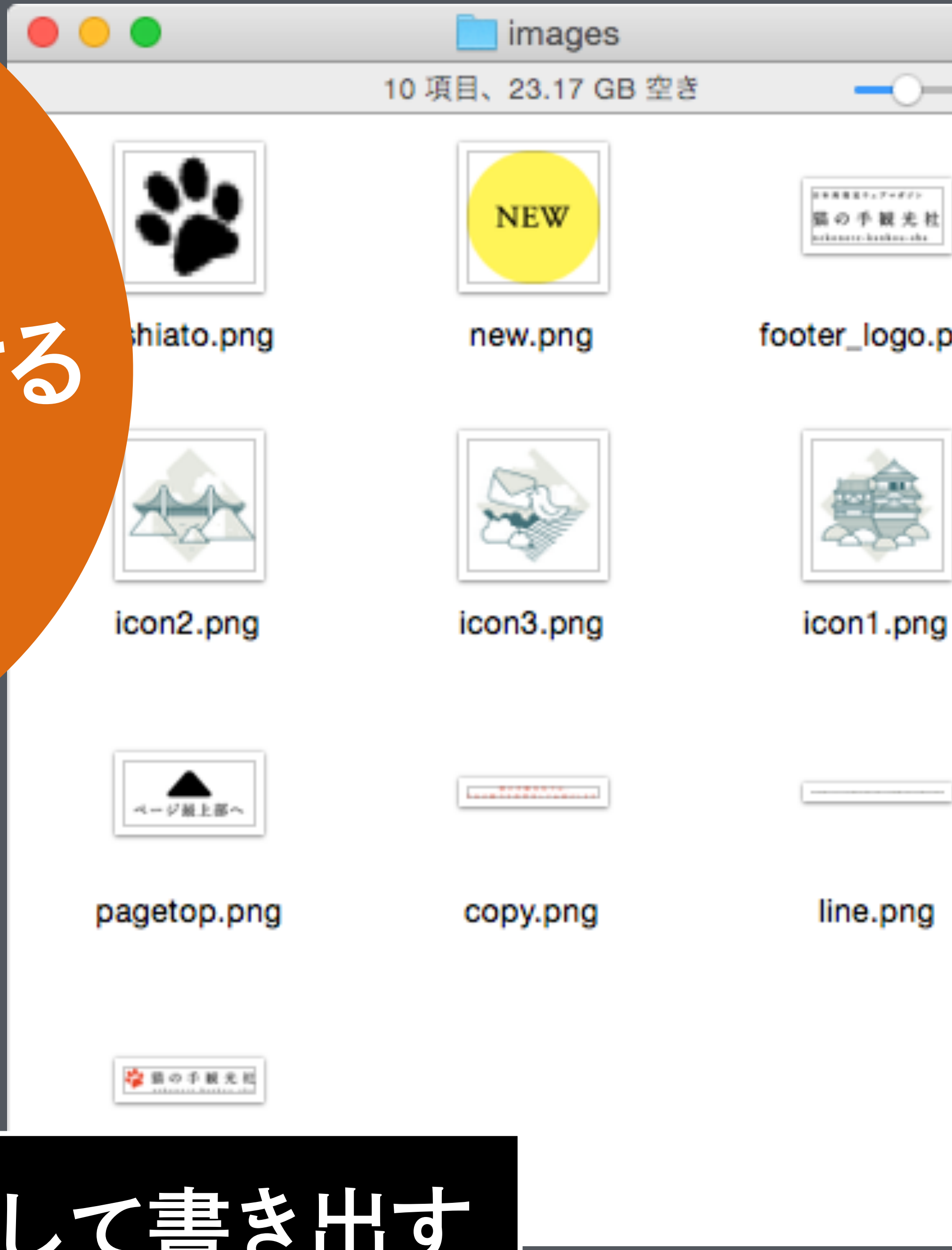
を使おう！

一種の機能拡張みたいなものと思ってください

PARTS



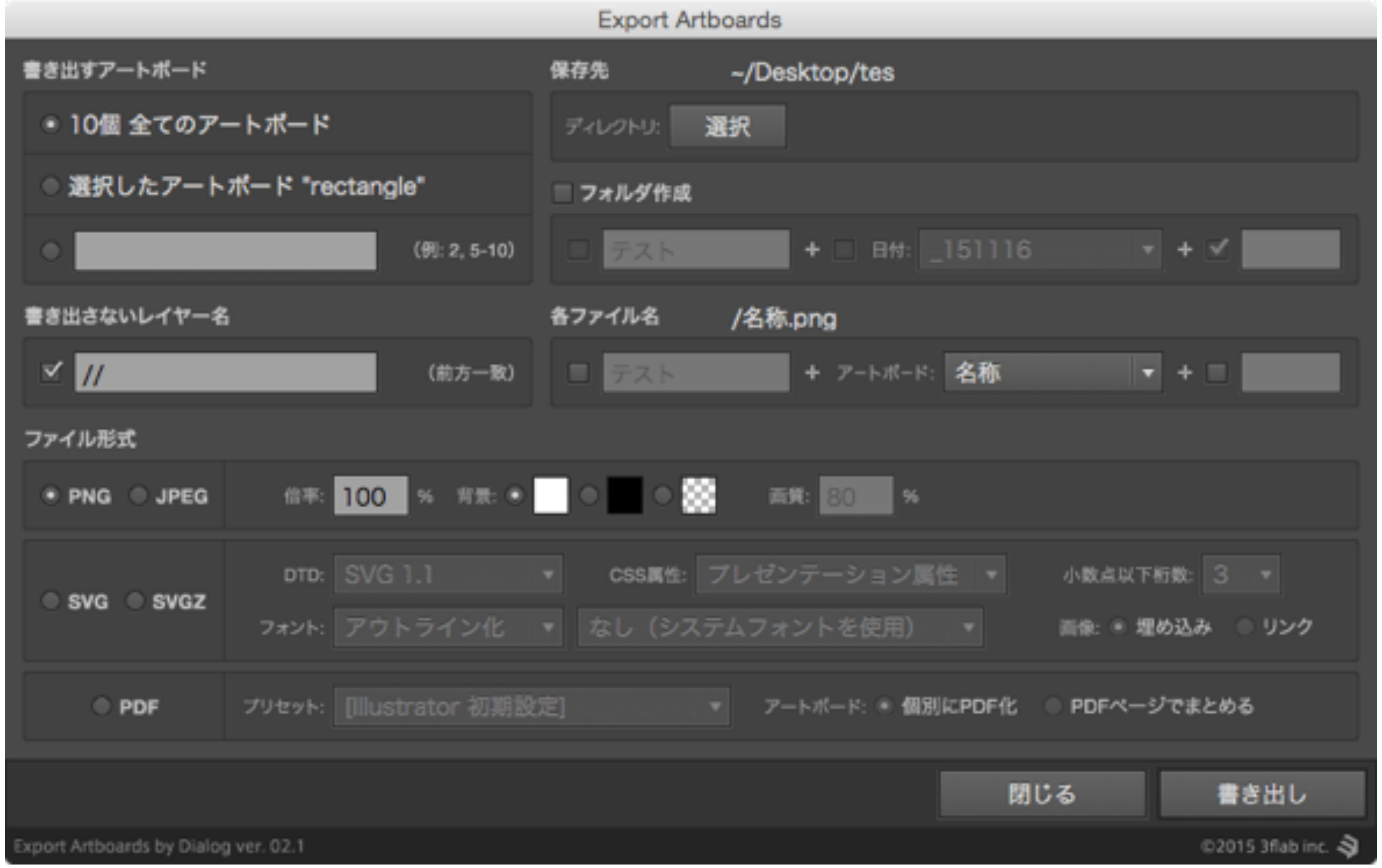
IMAGES



スクリプトに任せる

パーツ用のアートボードを一括して書き出す

スクリプトの紹介



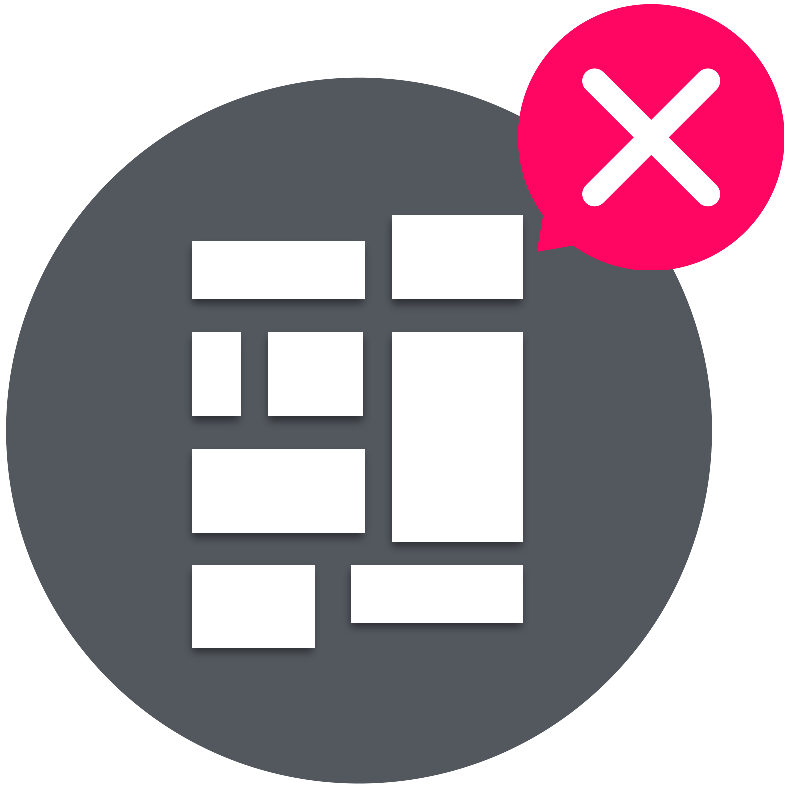
Export Artboards by Dialog

三階ラボ

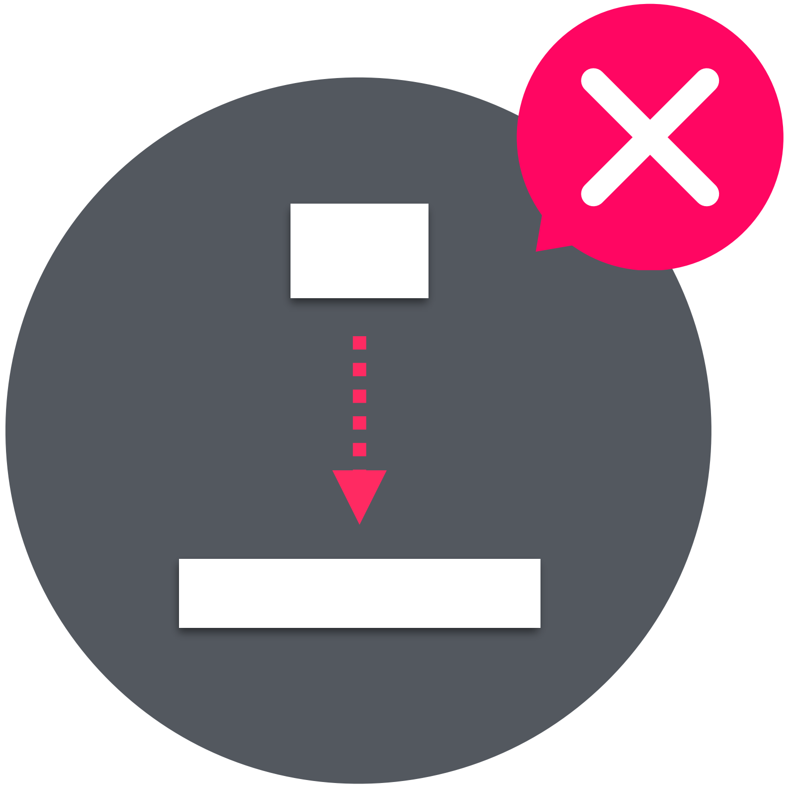
Demo

実 演

アートボードを使うときのデメリット



レイアウト以外に
管理するデータが増える



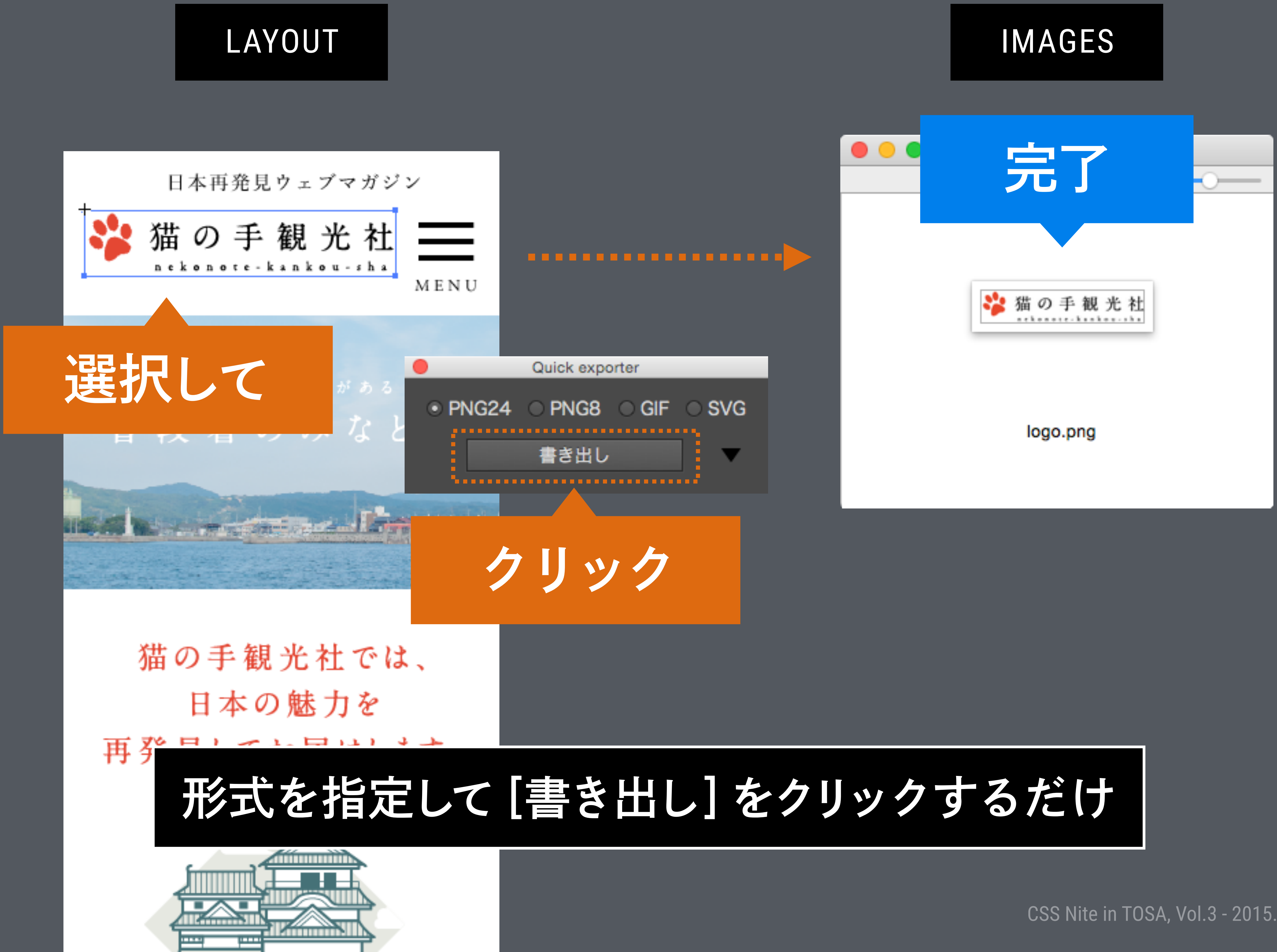
アートボードの
サイズ調整が少し面倒

とにかく素早く書き出したい！

スクリプトの紹介

Quick Exporter

Two hats

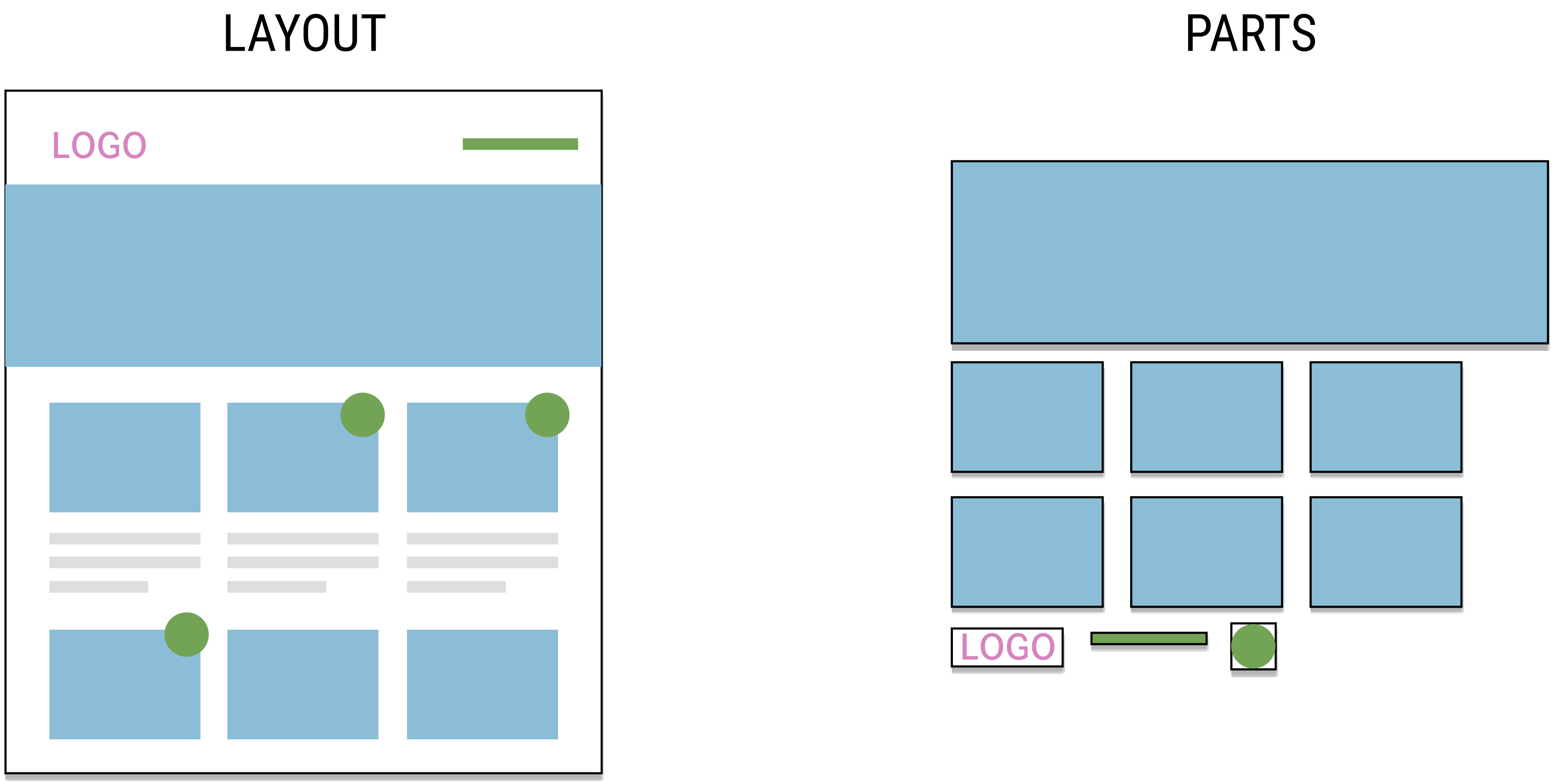


形式を指定して［書き出し］をクリックするだけ

Demo

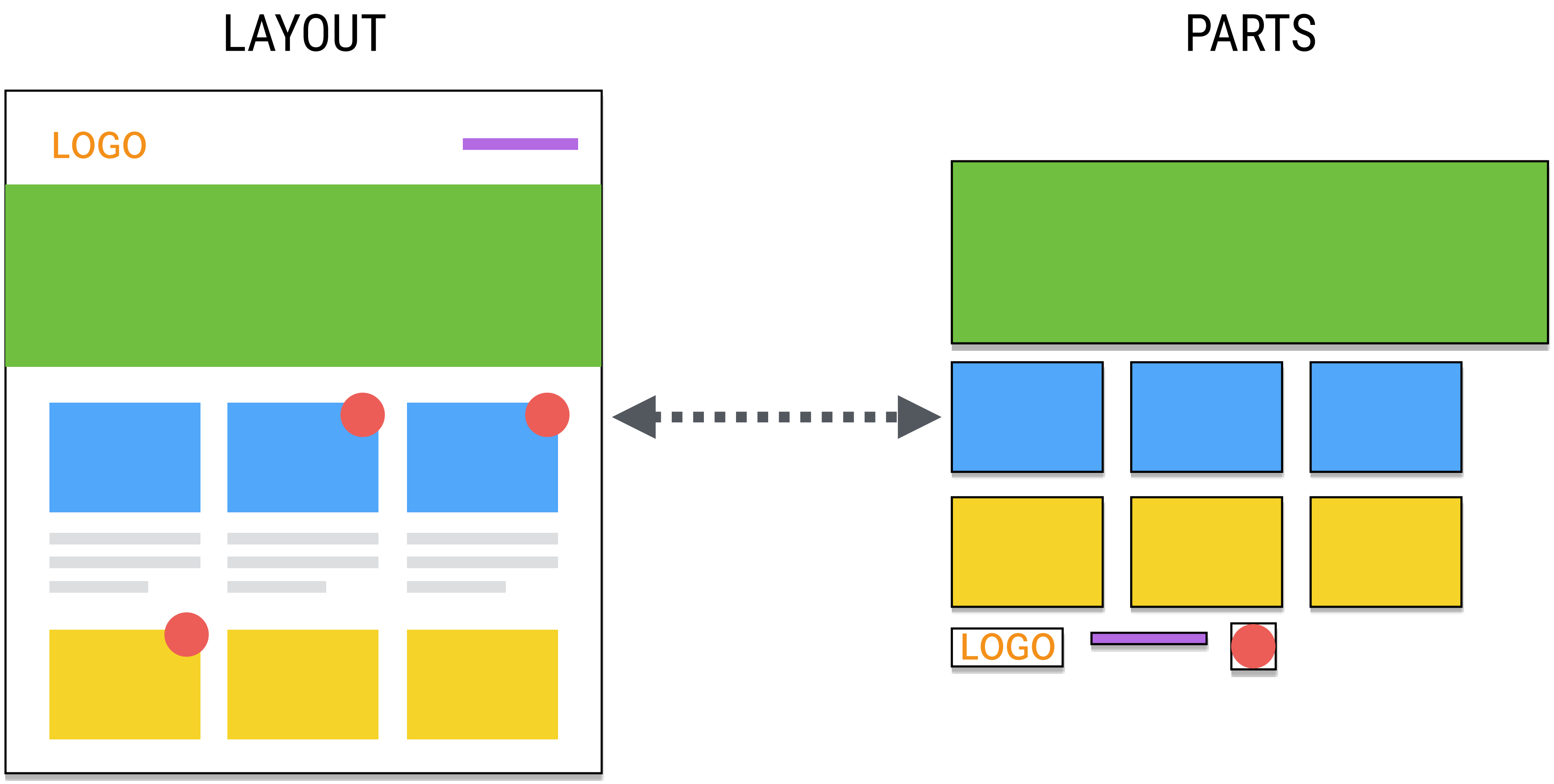
実演

スライスなしのワークフローまとめ



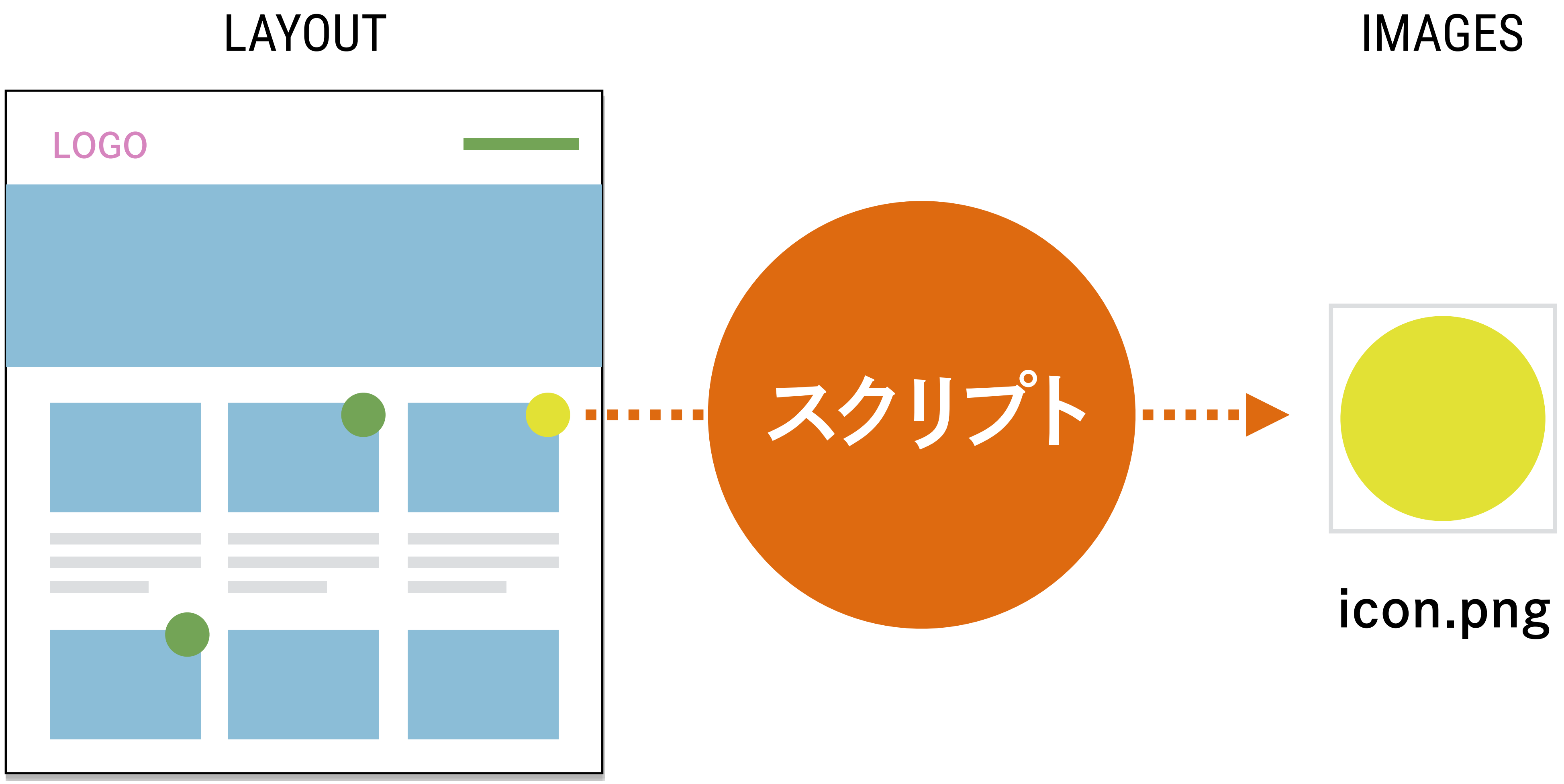
レイアウトとパーツは明確に分けて
同一ドキュメント内のアートボードで管理する

スライスなしのワークフローまとめ



シンボルを使ってレイアウト内のパーツと共有化する

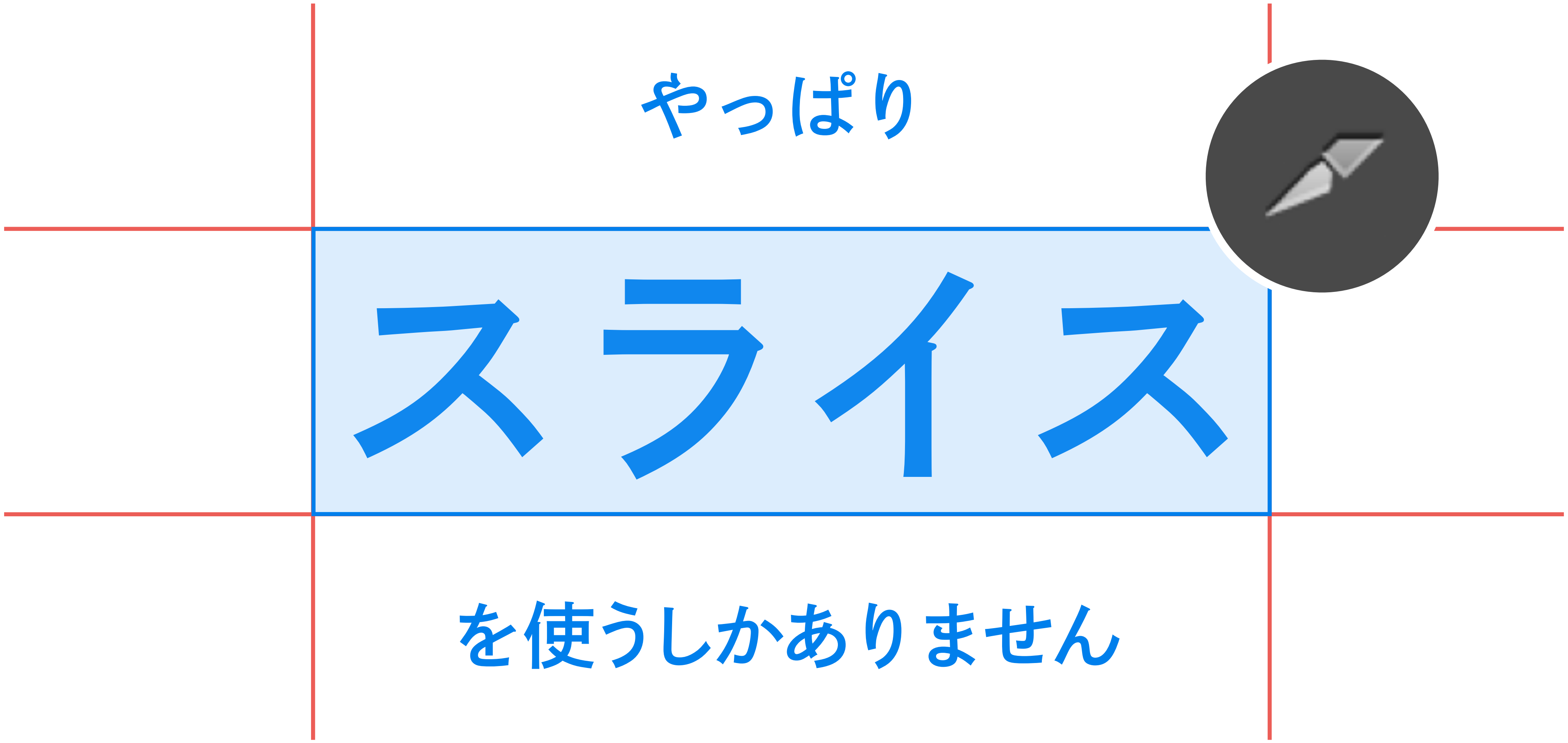
スライスなしのワークフローまとめ



単発的な書き出しはスクリプトで素早く書き出す

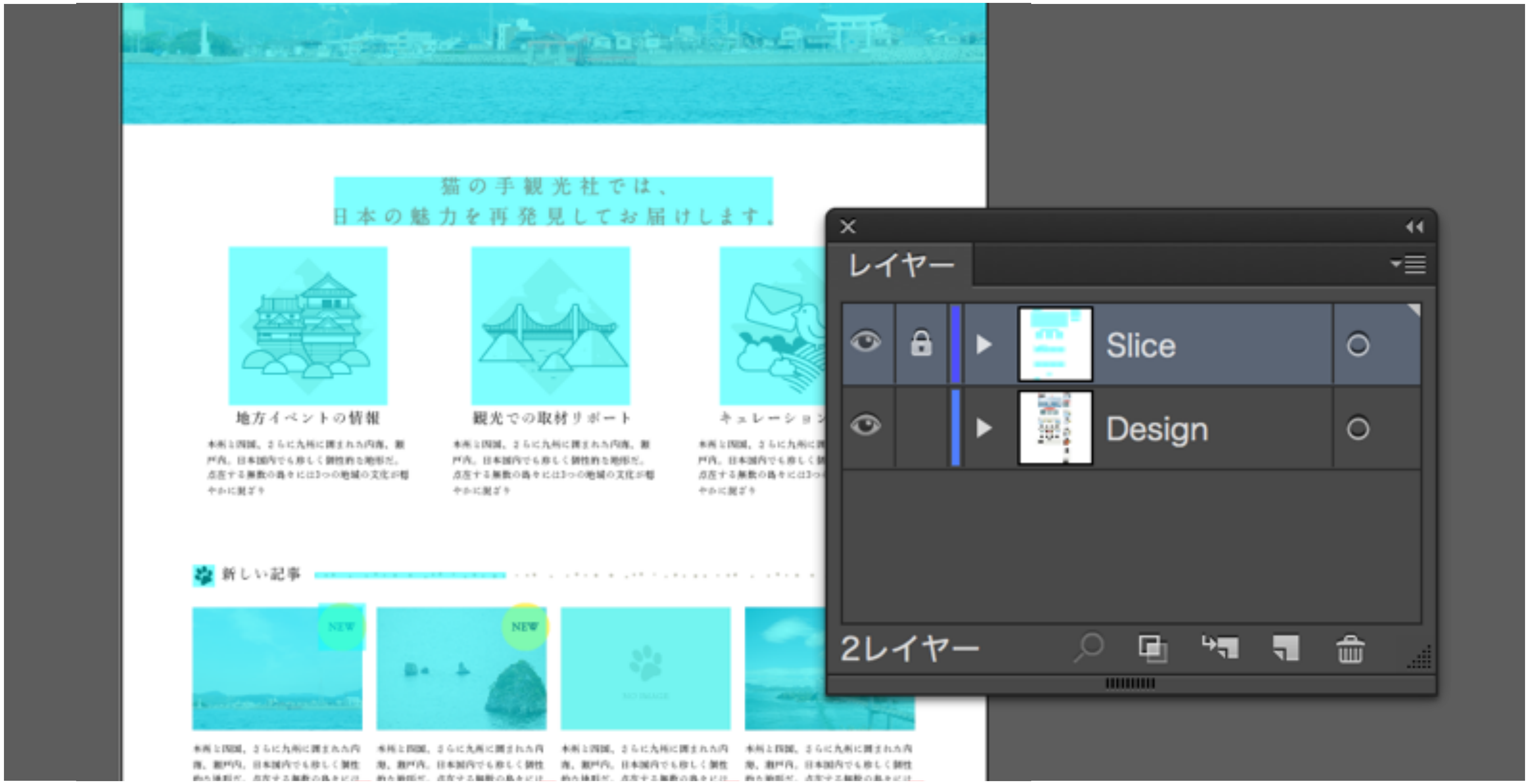
スクリプトが使えない
環境はどうすれば？

スクリプトが無理なら……



スライスでの
おすすめワークフロー

スライスでのおすすめワークフロー



スライスを専用のレイヤーで管理しよう

スライスでのおすすめワークフロー

スライスオプションは［Web用に保存］の画面で設定しよう

Demo

実演

まとめ

- アートボードでデータを構造的に管理する
- 標準で足りないところはスクリプトの力を借りる
- スライスでは効率的なワークフローを意識する

ご静聴ありがとうございました

@gautt